

# いづなコネクト(長野県上水内郡飯綱町)

作成時点：2026年2月

旧三水第二小学校、旧牟礼西小学校施設活用事業

廃校

複合施設

## 基本情報



写真出所：事務局撮影（写真はいづなコネクトEAST）

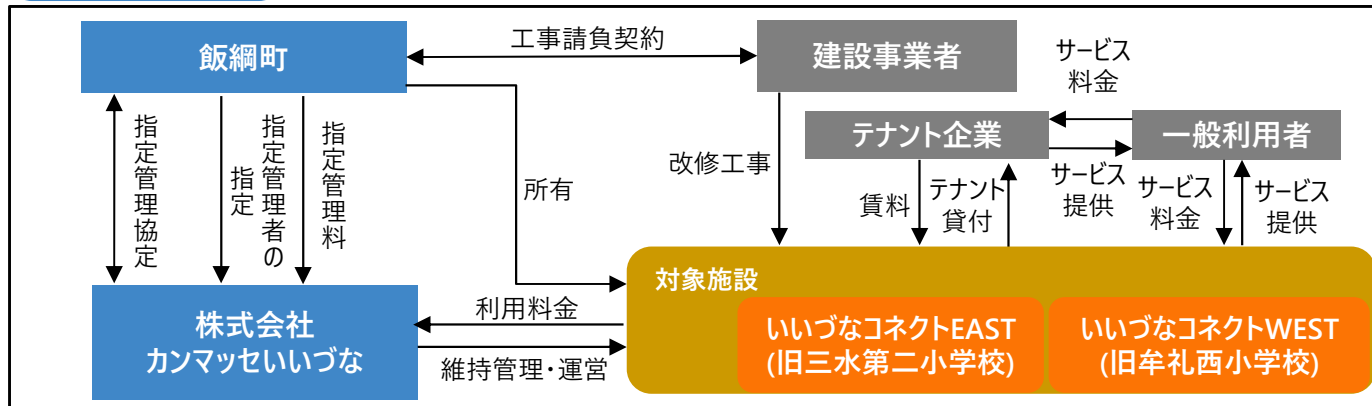
## 位置図



いづなコネクトEAST：長野県上水内郡飯綱町大字赤塩2489  
いづなコネクトWEST：長野県上水内郡飯綱町大字川上1535  
出所：「航空写真」(地理院地図 / 国土地理院)  
を事務局にて一部加工して作成

事業主体	長野県上水内郡飯綱町（人口：10,111人 ※2026年2月時点）
事業手法	指定管理者制度
民間事業者の業務内容	・運営・維持管理業務
事業期間	・第1期 2021年2月1日～2024年3月31日 ・第2期 2024年4月1日～2027年3月31日
事業費等	・ EAST：改修費 約325百万円 ・ WEST：改修費 約400百万円
活用した補助金	・ EAST：地方創生推進交付金、デジタル田園都市国家構想交付金 ・ WEST：地方創生推進交付金、toto助成金
事業者	株式会社カンマッセいづな
事業経緯	・ 2013年 三水第二小学校と牟礼西小学校の閉校を決定 ・ 2016年 「赤東未来創造プロジェクト」を設置、町へ提言書を提出 ・ 2017年 「高岡地区活性化109委員会」を設置、町へ提言書を提出 ・ 2018年 三水第二小学校と牟礼西小学校を閉校 ・ 2018年 廃校の利活用を決定 ・ 2020年 いづなコネクトEASTオープン ・ 2021年 カンマッセいづなを両施設の指定管理者に指定 ・ 2021年 いづなコネクトWESTオープン

## 事業スキーム図



掲載内容  
に関する  
問合せ先

飯綱町企画課  
TEL：026-253-2511  
email：shinko@town.iizuna.nagano.jp

# いづなコネクト(長野県上水内郡飯綱町)

作成時点：2026年2月

旧三水第二小学校、旧牟礼西小学校施設活用事業

廃校

▶ 複合施設

## 検討経緯

- 2013年に「飯綱町小学校統合検討委員会」において決定した町内の学校の統廃合の方針により、三水第二小学校と牟礼西小学校が廃校となることが決定した。
- 廃校対象の2校は地域との結びつきが強く、廃校になっても校舎を保存したいという住民意見が多かった。そのため、2016年に三水第二小学校地区で「赤東未来創造プロジェクト」、2017年に牟礼西小学校地区で「高岡地区活性化109委員会」が住民によって組織され、廃校活用の提言書が飯綱町に提出された。
- 2019年、町と地域住民が協議の上、地域住民6名が出資者となり株式会社カンマッセいづなを設立した。2021年に株式会社カンマッセいづなを両施設の指定管理者に指定し、民間事業者による運営が開始した。
- 旧三水第二小学校は、食に関連するテナントやしごとマッチング等が可能な「ツクリバ」が整備された「いづなコネクトEAST」、旧牟礼西小学校は自然・スポーツ・健康がテーマの自然体験交流施設で、スポーツ団体の合宿ができる「いづなコネクトWEST」として活用されている。

## 取組のポイント

- 町は「赤東未来創造プロジェクト」と「高岡地区活性化109委員会」において、廃校利活用に対して町民の意見を収集した。その結果、町民の合意として、町に魅力的なしごとを創出する等の活用方針が決定した。町は**募集要項において、施設の設置目的にしごとの創出を記載し、現在は事業者によって、しごとの創出が図られている。**この取組によって**町内で利活用方針の合意形成を図ることができ、その内容を実現できた。**
- 地域住民主体の民間事業者による運営が決定したものの、収益性の観点から事業継続が懸念された。そこで**町のふるさと納税関連業務を委託することで民間事業者が事業継続のための収益が確保できるようになった。**

## 得られた効果

- カンマッセいづなが空きテナントを活用し、企業からリモートで作業可能な業務委託を請け負い、その業務を行うアルバイトを募集したり、テナント企業が従業員を募集したりすることで、両施設で合計約100名が就労しており、町内での**就業機会拡大**に貢献した。
- カンマッセいづなや入居テナントがフェスなど様々なイベントを開催し、地域住民の交流の場を形成して**地域の賑わい創出**に寄与している。

## ■ 利活用前



## ■ 利活用後



(EAST：職員室→シードル醸造所)

(EAST：イベントの様子)



(WEST：教室→宿泊部屋)

(WEST：スポーツ団体が利用する体育館)

写真出所：飯綱町、事務局撮影